

蕨 広報WARABI 5

2015/平成27年
わらび・769

- 平成27年5月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km²
- 4月1日現在人口：72,474人 前月比 +164人
男 36,828人 女 35,646人
世帯数：36,225
人口密度：14,182人/km²



「すくすく大きくなってね」 こいのぼりの下深まる交流

心地よい風に泳ぐこいのぼりー。北町コミュニティ・センターの玄関前には、5日のこどもの日に合わせて揚げられた、こいのぼりがあります。仲よく舞うその姿を見上げながら、訪れた家族連れや地域の皆さんは、子どもたちの健やかな成長を願っていました。

～今月の特集～

- 検証・市長マニフェスト


WARABI

100%

実施済み・着手合わせて達成率

マニフェスト実施状況(41項目)

◎：実施済み	35項目
○：一部実施・着手	6項目
△：検討中	0項目
★：変更	0項目

「あつたか市政」4年間の成果

よりたかひでお
頼高英雄市長が2期目をスタートさせてから、もうすぐ4年が経過し、マニフェスト「新あつたかプラン」は着実に進められています。ここでは市長マニフェストの進捗状況をご報告します。

全項目が実施・着手済み

「新あつたかプラン」は41の項目があります。昨年6月の時点で「実施済み」と「一部実施・着手」が合わせて100%となっていた実施状況は、更にこの1年間で花いっぱい運動の拡大や中心市街地活性化基本計画、音楽によるまちづくりなどを進め、「実施済み」が昨年より8項目増の35項目となりました(右上表参照)。

このように市民の皆さんとお約束したマニフェストは着実に進められました。今後も厳しい財政状況の中でも、全国に誇れる日本一のコンパクトシティを目指し、協働によるまちづくりを推進します。



体育館耐震化完了で学校耐震化率が100%に(東小学校)

耐震化と改修で安全安心に

災害時に地域の避難所にもなる学校体育館。耐震化で安全性が向上したほか、トイレも洋式となり、高齢者なども使いやすく安心感が広がります。今年は公民館でも耐震工事が行われるそうですね。今後も災害に強いまちづくりを進めてほしいです。



さとう まり
佐藤 真理さん
塚越5丁目・62歳



きむら こうしょう
木村 公昭さん
中央6丁目・72歳

花いっぱいでもるいまちに

自主管理団体「ふるさと土橋公園を育てる会」の一員として、清掃や水やりをしています。花いっぱい運動は、まちの景観がよくなり、地域の安全安心につながるほか、住民間の交流も深まります。皆さんと協力しながら活動を続けていきたいです。



笑顔で活動に励むふるさと土橋公園を育てる会の皆さん



全小・中学校にエアコンを設置(西小学校)

子ども親も歓迎エアコン設置

全小・中学校の普通教室と特別教室へのエアコンの設置は他市に比べて、先進的な取り組みだと聞いています。娘は夏の暑い時期でも授業に集中できると喜んでいますが、親としては熱中症などの心配がなく安心です。教育環境の充実を実感しますね。



おおみや あさみ
大宮 麻美さん
錦町4丁目・42歳

地域活性化、元気な商店街、文化スポーツなどに にぎわいと活力ある蕨へ

3月に国から認定を受けた中心市街地活性化基本計画を本格的に推進するほか、商品化に向けて開発を進めてきたわらびりんごサイダーは、今夏の機まつりで販売します。

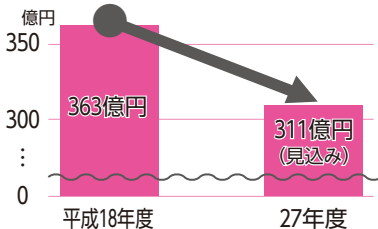
- ◎ 防災含め、地域密着型公共事業で地域活性化
- ◎ 中心市街地活性化計画の国の認定と本格的推進
- 蕨東西口のコミュニティ・ショッピング道路整備
- ◎ 空き店舗有効活用事業の実施
- ◎ 都市計画制度を活用し、防災や商店街活性化など
中央第一地区の新たなまちづくりの推進
- 蕨駅西口第二、第三工区の「市負担の大幅削減」に
向けた計画見直し
- ◎ 住宅リフォーム助成制度の拡充
- ◎ わらびりんごでロマンあるまちづくり推進
- ◎ 音楽によるまちづくりの推進
- 文化スポーツ施設のインターネット予約導入

防災、防犯、環境、まちづくりなど 安全安心、環境に優しい蕨へ

子どもたちと地域の安全を最優先に考え進めてきた学校体育館と保育園の耐震化完了に続き、公民館や市民体育館など公共施設の耐震化も進めています。地域で展開中の花いっぱい運動は表彰制度創設など取り組みを広げています。

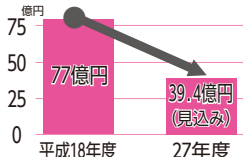
- ◎ 全ての学校体育館の耐震化を4年間で完了
- ◎ 保育園や公民館など公共施設の耐震化促進
- ◎ 水道などライフラインの更なる強化
- ◎ 自主防災組織への支援強化
- ◎ LED防犯灯400基設置(取替え)
- ◎ 自主防犯組織への支援強化
- ◎ 蕨市内の犯罪発生件数を20%削減
- ◎ 家庭用太陽光発電に対する助成
- ◎ リサイクルフラワーセンターを活用した
エコキャップと花いっぱい運動の拡大
- 錦町土地区画整理事業の促進

市の借金額の推移



27年度は18年度から約52億円削減となる見込み(市の借金額の約2割を占めていた土地開発公社の借金は約38億円削減)

うち土地開発公社



施策推進と借金減の両立を

どの自治体も財政状況が厳しいと思いますが、そうしたなかで必要な事業に力を入れながら、借金を計画的に削減しているのはいいことだと思います。今後もメリハリのある行政運営に取り組み、より住みやすいまちづくりを推進してほしいですね。



おおやま たつひろ
大山 辰彦さん
南町2丁目・38歳

更なる子育て支援の充実を



みなもと まみ
源 真未さん
北町5丁目・31歳

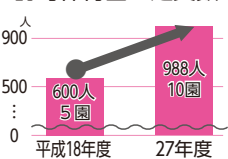
娘が4月からニチイキッズわらび保育園に通っています。認可保育園は今春の2園に加え、北町地区にもう1園できるそうですね。こうした取り組みは私たち子育て世代にとってうれしいことです。これからも更なる支援の充実を期待しています。



今年度は3園開園します(けやきの森保育園蕨園)

認可保育園の定員は600人から988人と約1.6倍増になります

認可保育園の定員数



介護、健康づくり、障害者福祉など 誰もが安心して暮らせる蕨へ

4月に特別養護老人ホームと障害者グループホームが開設したほか、民間との協定締結による高齢者などへの見守り体制の強化や、災害時の避難支援体制を整備しています。

- ◎ 特別養護老人ホームの増設
- ◎ 75歳以上の「ぶらっとわらび」無料化
- 市立病院の経営改革と診療体制の拡充
- ◎ 高齢者の肺炎球菌ワクチンへの公費助成
- ◎ 障害者のグループホーム設置
- ◎ 一人暮らし高齢者の見守りや災害時の避難支援

子育て支援、教育の充実など 子どもたちの笑顔あふれる蕨へ

今春の2園(定員110人と66人)に加え、認可保育園をもう1園(同40人)開園します。また、35人程度学級や学校土曜塾の実施、エアコン設置など教育の充実を推進しています。

- ◎ 待機児童の解消に向け、認可保育園の増設
- ◎ 学童保育(留守家庭児童指導室)の時間延長
- ◎ 小・中学校へのエアコン設置
- ◎ 小学校全学年での35人程度学級実施
- ◎ 全小・中学校での学校図書充足率100%へ
- ◎ 子宮頸がんワクチンへの公費助成
- ◎ アウトメディア宣言で、青少年の健全育成推進
- ◎ 希望する児童を対象とした学校土曜塾の開設

引き続き、市財政の健全化を進め 持続可能な都市・蕨へ

厳しい財政状況の中でも防災対策などを積極的に進めながら、この4年間で借金は17億円以上削減となる見込みです。

- ◎ 市の借金総額を4年間で10億円以上削減
- ◎ 市の人件費を4年間で2億円以上削減
- 国、県の補助金の積極的活用
- ◎ 市の滞納債権回収の体制強化と収納率向上

市民との協働を本格的に進め 心が通い合い、みんなでつくる蕨へ

協働事業提案制度を26年度は3件実施、27年度は4件予定するなど協働によるまちづくりを着実に進めています。

- ◎ 市民参画協働のための条例制定
- ◎ 地域貢献活動に対するポイント制度導入
- ◎ ネットワークステーションをくるる1階に整備



レポート そこが知りたい

〈108〉

国の支援活用し進める 蕨市中心市街地活性化基本計画

まちのにぎわいを取り戻そうと、商店街の皆さんなどと協議しながら策定を進めてきた中心市街地活性化基本計画が、県内では2市目となる、内閣総理大臣の認定を受けました。そこで今月は、これまでの変遷と同計画の概要などをご紹介します。

そうしたなか、市では蕨商工会議所や蕨市にぎわいまちづくり連合会（以下まち連）、商店街の皆さんと協議を重ねながら、蕨市中心市街地活性化基本計画の策定に取り組み、今年3月、同計画が内閣総理大臣の認定を受けました。これにより、国から集中的・効果的な支援を受けることができ、今年度から計画を推進していくこととなります。

推進機構であるまち連では、タウンマネージャーを招へいし、戦略的な助言を受けながら、市や商工会議所と協働で、各事業の調整や支援を図っていきます。

市では、今後5年間、この計画に基づき、市民や事業者の皆さんとともに、中心市街地の活性化に取り組んでいきます。

地域ぐるみで目指す にぎわいあふれる蕨

蕨市は、首都圏の住宅都市として、コンパクトな市域の中に多様な都市機能を有する、生活利便性の高いまちです。その一方で、近郊への大型ショッピングセンターの出店などの影響により、小規模商店が減少するなど、市内の商業機能の低下が課題となっています。

計画(概要は下囲み)は、コンパクトな蕨の特色を生かしたものとなっています。市内にたくさんの人を集め、回遊性を持たせようと、各商店街が実施する活性化事業をはじめ、東口コミュニティ・ショッピング道路整備事業など、さまざまな取り組みを進める予定です。また、中心市街地整備

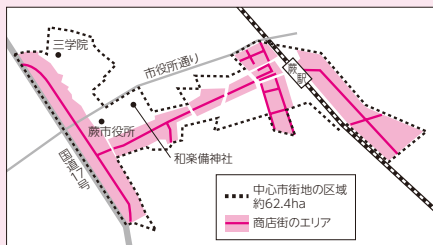
蕨市中心市街地活性化基本計画の概要

【計画期間】

平成27年4月～32年3月

【位置と区域】

蕨駅周辺から中山道蕨宿に至る商業機能や公共公益施設が集積する区域



【基本方針】

- ①コンパクトな都市規模ならではの都市活力を創出するまちづくり
- ②愛着をもって誇れる個性と利便性を備えたまちづくり

【中心市街地活性化の目標】

- ①空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発
- ②来街目的の多様化による賑わい創出
- ③中心市街地への市民の支持向上

【数値指標における目標値】

基本方針及び目標の進捗状況の把握と進行管理を行っていくための数値指標を設定。平成31年度の目標値達成を目指します。

数値指標		現況値	目標値(H31年度)
空き店舗・低未利用地の件数	空き店舗	54件 (H26年度)	50件
	低未利用地	74件 (H26年度)	68件
休日の歩行者・自転車通行量(9地点・10時間の合計)		41,980人 (H24年度)	43,585人
歴史民俗資料館の来館者数		35,167人 (H25年度)	38,610人
市民意識調査における満足率	蕨駅周辺の整備	29.06% (H26年度)	36.8%
	商店街の活性化	9.93% (H26年度)	19.0%

問い合わせ＝商工生活室 ☎433・7750

地域一丸で活性化を

環境の変化もあり、各商店の努力だけで商売を続けるのが難しいほど、蕨の商業は厳しい状況です。計画が最後のチャンスだという意気込みを持って、地域一丸で活性化に取り組みます。



蕨市にぎわいまちづくり連合会
おかだ まさおみ
岡田 正臣 理事長

（見に来ませんか）

掲載は無料。申し込みは秘書広報課 ☎433・7703へ。

情報ダイヤル

- ▼蕨市民謡連盟「第100回記念民謡民舞大会」10日午前10時 市民会館 抽選会あり 入場券・☎432・3194
- ▼（仲間になりませんか）
- ▼ねこのみみ(市民交流・談話) 月1回木曜日 正午 市内500円 入場券・☎432・8501
- ▼南園基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 入場券・☎442・0259
- ▼ABCキッズ(幼児英会話) 月3回水曜日 午前10時 中央公民館か旭町公民館 月2300円 未就園児入場券・☎090・4622・3864
- ▼合気道無為会 月・木曜日 午後7時 土曜日(隔週) 午前11時 市民体育館か第二中学校 月1000円 入場券・☎441・1072
- ▼ヨイガでさわやか 月3回日曜日 午前9時 中央公民館 月1500円 入場券・☎443・1656
- ▼ハノン(ピアノ) 第1・3土曜日 午前9時 西公民館 月2000円 成人入場券・☎433・3131
- ▼南絵手紙同好会 第2・4水曜日 午後1時半 交流プラザさくら 月1500円 入場券・☎443・8085



ギルボ・クレマンさん

フランス
北町1丁目・29歳

この まちに 暮らして

ま・ち・の・話・題

フランス北部、のどかな風景が広がるホルノン出身のクレマンさん。7年前、語学留学を機に来日し、現在は妻のさや香さんと、生後11か月の悠吾さんと3人で暮らしています。蔵に越してきたのは2月ですが、週末にはよく近所のわらび公園に

お散歩に出かけるそうで、近々ピクニックも計画中。そんなクレマンさんは、先日、初めて北町児童館にも足を運びました。「年齢の違う子がたくさんいて、育児の勉強にもなりますね。悠吾もとても楽しそうでした」と、新米パパとしても奮闘中です。

この数な～に 5.11平方キロメートル

日本一小さな市・蔵市。その面積が0.01平方キロメートル増え、5.11平方キロメートルとなったのをご存じですか。4月号のお知らせ版でも紹介しましたが、これは国土地理院がより精密に計測し、公表した結果を受けたものです。0.01平方キロメートルというと塚越小学校の大きさと同じくらい。これにより「日本一小さな市」、「人口密度日本一の市」でなくなってしまうのでは、と心配される人もいらっしゃるかもしれませんが、変更後も蔵の「日本一の座」に変わりはありませんので、ご安心ください。

安全安心なまちづくりに向けて、3月27日、(株)イトーヨーカ堂と「災害時の物資の提供等に関する協定」を締結しました。これにより、同社に対し、食料や生活必需品等の供給のほか、錦町1丁目の店舗における一時避難場所の提供を要請することなどが可能となりました。

ヨーカ堂と災害時協定



3月28日と29日、市民公園で、「蔵市民公園桜まつり」が開催されました。市民交流の場にしようとして、地域の皆さんによる実行委員会が中心となつて行つたこの催し。訪れた5200人は各種ステージ発表や模擬店のほか、80本以上の桜を楽しむながら触れ合いを深めました。

桜のお祭りで春を満喫



4月12日に埼玉県議会議員一般選挙が行われ、現職の須賀敬史氏(中央1丁目)が当選しました。即日開票の結果、須賀氏が1万2360票、元蔵市議会議員の榎本和孝氏が6955票でした。当日有権者数5万6942人、投票率34・86%。任期は4月30日から4年間。

県議に須賀敬史氏選出



市民の皆さんと市長が直接語り合う「市長タウンミーティング」が4月18日から25日までの間、各地区の公民館で開催されました。頼高市長による新年度予算や施策の説明のほか、質疑応答が行われ、市政に関する貴重なご意見をいただきました。参加者計483人。

市民の生の声伺う催し



在校生が新入生を歓迎する「1年生を迎える会」。全7小学校で開かれ、塚越小学校では4月22日に開催されました。上級生たちがダンスや学校紹介、ユーモアあふれる劇などを披露したほか、1年生61人を含めた全校児童でゲームや校歌斉唱を行いました。楽しく交流を深めました。

新1年生を温かく歓迎



- ▼蔵北町サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 北小学校 月1500円・祝日 北小学校 月1500円・祝日 北小学校 月1500円(未就学児は年間1000円) 年中・小学生・小泉・0円) 年中・小学生・小泉・0円) 年中・小学生・小泉・0円) 年中・小学生・小泉・0円)
- ▼南町舞踊青年会(社交ダンス) 木曜日午後7時半 南公民館 月3000円・八幡藤・080・5071・1589
- ▼福寿会(民謡) 月3回 火曜日 午後1時半 旭町公民館 月1500円 男性歓迎 入板坂・0431・2866
- ▼和楽備ラジオ体操操縦の会 月・水・金曜日 午前6時15分 火・木曜日(男性のみ) 午前7時 城址公園・八幡・090・3131・9399
- ▼西詩吟クラブ 月曜日 午後6時 西公民館 月1000円・福増・04453026
- ▼(参加しませんが) 日帰り旅倶楽部 狭山茶と三井アウトレットパーク探訪 6月20日 1500円・八幡本・090・3431・4295
- ▼江戸あるき 甲州街道に沿って番町・麹町・紀尾井町界隈 9日・14日・16日から選 択 午前9時 蔵駅改札口集合 7000円・八幡山・090・2764・1342
- ▼セピアのダンスパーティー 16日 午後1時15分 くるる 6000円・八幡池・080・8896・2975
- ▼ワルツ・ルンバ練習会 11日 午前9時半 くるる 4900円・八幡池・0431・3095

更なる安全利用の促進へ 自転車用ヘルメットの 購入補助のご活用を

万一の際、頭部への衝撃を減らす効果のある自転車用ヘルメット。皆さんは使っていますか。特に、子どもや高齢者の着用を促進していこうと、市では4月から購入費用の補助を開始しました。そこで今回は、同制度の概要についてご紹介します。

親と子の ニュースの 小窓



ヘルメットを着用し楽しく安全なお出かけを

便利で身近な自転車の安全利用を促進

ワラビ お母さん、学校の交通安全教室で自転車用ヘルメットがたいせ

つだって教えてもらってきたよ。買ってー。

お母さん 自転車はよく使うし、よいことね。

ワラビ うん！

お母さん 市でも購入費用の補助が始まったみたいだから、買い物に行く前に、市役所で話を聞いてみましょう。

ワラビ こんにちは。自転車用のヘルメットを買いたいので、補助について教えてください。

職員 交通安全へのよい心がけですね。ところで、昨年12月に施行された歳

市自転車安全利用条例はご存じですか？

お母さん たしか、まじぐるみで自転車の安全利用を促進する条例よね。

職員 はい。市内で発生する交通事故のうち、自転車に関するものが約4割と高いことから、この

条例では、自転車損害保険等への加入のほか、自転車用ヘルメットの着用などを求めています。

ワラビ へえ。

職員 こうしたことを踏まえ、市では交通安全に関する取り組みを更に推進しようと、4月から、ヘルメット購入費用の補助を開始しました。

被害の割合高い子どもと高齢者へ補助

職員 実は、お伝えした自転車事故のうち、年齢別の被害状況では高齢者が約2割、子どもと若者(24歳以下)が約3割と高くなっているんですよ。

ワラビ 怖いなり。

職員 そうしたことから、市内にお住まいで、高校

生までのかたと65歳以上の高齢者のかたを補助の対象としました。なお、補助は一人につき1個限りとなっています。

お母さん 補助額は幾らくらいなのですか？

職員 購入金額の2分の1で、上限は2000円

までとなります。

ワラビ うれしいね！

職員 申請方法はヘルメットを購入後、まず、領収証の原本と保証書の写し、振込口座の分かる物をご用意ください。

ワラビ お母さんに用意してもらわなきゃ。

職員 次に市ホームページや安全安心推進課で申請書を入手し、先ほどの書類を添付した上で、同

課までご提出ください。なお、4月以降に購入したヘルメットが対象です。

お問い合わせ 同課自治安全係(☎433・7755)



ほっと・エッセイ 79

世界に誇れる絵師
河鍋暁斎の素晴らしさ

市長 頼高英雄



3月に文化ホールくるで、河鍋暁斎と鹿鳴館を建てたジョサイア・コンドルについてのフォーラムが開催されました。暁斎は、幕末から明治にかけて活躍した絵師で、NHKテレビの美術番組でも何度も紹介されていますが、私も時代を超越したその天才ぶりにすっかり魅せられてしまいました。暁斎が描く美人画や妖怪の絵は、暁斎の弟子で

あったコンドルがイギリスに帰国後、その存在を広めたこともあり、海外では葛飾北斎と並ぶほどの人気ぶりで、大英博物館など一流どころで展覧会が開催されるようになりました。

そんな、世界が認めた河鍋暁斎の美術館が、日本一小さな市の蔵にあるのです。このことは蔵にとつて大いに誇りであり、美術館と連携を図りながら、暁斎を通じたまちづくりを進め、蔵の大きな魅力を発信していきたいと思っています。

市民の皆さんも河鍋暁斎記念美術館、あるいは、来月から三菱一号館美術館（丸の内）で開催される「画鬼暁斎」展に足を運び、暁斎の絵に触れてみてはいかがでしょうか。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は7日。ただし、6月は11日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



子どもクラブ 目標はオリンピック選手!?

福祉・児童センター

毎月第2土曜日、福祉・児童センターには、ピンポン玉の小気味よい音と元気な声が響いています。10年以上親しまれてきたこの卓球の催しが、先月11日から蕨市卓球連盟のご協力の下、「センター卓球部」としてリニューアルしました。「上達の鍵は力まず振り抜く基本のフォームから」と、この日参加した小・中学生10人は、素振りから取り組み、最後はラリーに挑戦。鋭いスマッシュを決める子、なかなか上手に返せない子。その様子はさまざまですが、本格指導で子どもたちは額に汗を光らせていました。

わが家のアイドル



なおちゃん
(5歳4か月)

おかだ やすひろ
岡田 安洋さん
さなえ 早苗さんの

長男

中央6丁目

-517-

「体を動かすのが大好きで、いつも元気いっぱいなの。そんな、なおの日課は家から幼稚園までのミニマラソンです。自転車で並走係を務める私と追い抜け追い越せ。そんな姿はランナー顔負けで、歩くと40分の道のりも、今では15分で完走してしまふほど。日に日に縮まるタイムには驚くばかりで、成長をとても頼もしく思っています。このまま健康に、相手の考えを認められるすなおな子に育つてほしいですね」と、母親の早苗さん。

ゆ 有酸素運動

ウォーキング、ジョギング、エアロビクス、水泳など、酸素をたくさん取り入れながら行う運動のことです。

かるた DE ヘルスケア



蕨市立病院
柴田 優子 医師

体のさび取りや、心肺機能の強化、蓄積された脂肪や糖の燃焼、ストレスコントロール、安眠にも効果的です。息切れする程度に、1日計30分を週2回から徐々に増やしていくなら理想的です。運動習慣のないかたでも、日常生活のなかで、一駅手前で降りて歩いたり、エレベーターを使わずに階段を上ったりして取り入れられる、身近で最も効果的な健康法です。

柴田医師の健康増進外来は木曜日午後。詳細は市立病院ホームページでご確認を

輝いています

造形教室講師

ひと

おお や はつ み
大矢 初美 さん

作品通して豊かな心の造形を



自由な発想を育てる大矢さんの指導

「造形」は子どもたちの成長を促す心の栄養だと思っています。私はその種をまきたいです」と話すのは、北町公民館で活動する造形教室の講師、大矢初美さん（33歳・北町1丁目）です。近隣市の小学校で図工の非常勤講師として働く傍ら、蔵市内にもアートの楽しさを広げています。そんな大矢さんにとって、造形の魅力を知るきっかけとなったのが、看護師のナースキャップでした。小学生の頃、その不思議な形がどうやって作られているのかに興味を持ち、紙で展開図を作成。想像通りに組み立てられた作品を見て、ものづくりの喜びを知ったそうです。「これが私の

中で芽が出た瞬間でした」と、当時を振り返ります。

美術大学を卒業し、靴をデザインする仕事も経験するなど、深く造形と関わってきた大矢さんは、出産後、周囲の後押しもあり、教室をスタートしました。週1回の制作の時間で子どもたちの課題となるのは、サツマイモの蔓を骨組みにしたランプ、廃材が土台のお面、段ボールの筆で描いた絵画といった、生活のなかのアイデアを生かしたバラエティ豊かな作品です。また、季節の野菜を描く時間を設け、手触りや匂いにも親しんでもらうなど、感受性や個性を養うことに重点を置いています。更に、「成長するには多くの人に見てもらうのがいちばん」と、市内を奔走。その結果、今月中旬まで、わらびネットワークステーションとぷらっとわらびに、子どもたちの作品が飾られることになりました。今月16日の「笑び」ってフェスタ2015（お知らせ版5頁参照）のワークショップにも体験コーナーを出展する予定と、意欲的な大矢さん。こうした活動を通して、造形するお手伝いをしたいもの。それは、地域の子どもたちの豊かな心なのかもしれません。

紹介します！ 皆さんの市民活動

キラリ!!
みんなの力

～蔵でんとうむしの会～

メッセージ



くも い よし こ
雲井 芳子 会長

語りや読み聞かせを通じ
広がる笑顔と交流の輪

「蔵でんとうむしの会」は、平成元年に結成された団体で、主に子どもたちを対象に語りや読み聞かせなどを行っています。現在、40代から80代までの15人の会員が所属し、図書館（毎週水曜日 午後3時40分 隔週土曜日 午後2時半 月2回金曜日 午前10時）のほか、市内小学校などでも活動しています。これまで25年以上にわたって行ってきた活動では、「子ども



「子どもたちに本やお話に触れる機会を」と、皆さん

たちに楽しいお話を届けたい」との思いの下、勉強会を定期的に行うなどして、知識や技術を磨いてきました。また、語りや読み聞かせの場では、本や物語の紹介などを通じて、子どもたちの読書への関心を高める取り組みも行っていました。こうした活動を評価していただき、先月23日の「子ども読書の日」には、文部科学大臣表彰を受賞し、会員みんなが喜びました。今後も、ときにはユーモアあるお話を、ときには怖いお話を子どもたちに伝えていきたいと思っています。活動に興味のあるかたは、図書館（☎44・4110）まで、お問い合わせください。

このコラムでは、わらびネットワークステーション（☎45・7256）の市民活動登録団体を紹介しています。